

自己評価シート

職員による自己評価

A環境面

働きやすい環境になっている。

B利用者への支援内容

70%程度のスタッフが、個人個人にあった指導ができています、またその成果が日常にでていていると感じている。カフェの存在意義も強く感じている。

C関係機関との連携

学校との情報共有、他機関との連携が十分とは言えない。

D保護者への説明責任・信頼関係

学習報告は概ねできているという評価であったが、保護者からの聞き取りに関しては十分とは言えないという評もある。

E非常時対応

ケガ、病気の対応、通所時の危険個所の把握が十分とは言えない。

保護者による評価

A環境面

環境がよく、配慮が利用者に行き届いている。

B利用者への支援内容

利用者のニーズに合った学習、余暇指導が行われている。また、適切な教材や遊具がそろえられている。

C事業所からの情報発信

ホームページやブログ、FB等の閲覧は少ない。

D非常時対応

基本的な災害対策に対する評価は高いが、レクタスが保険に加入していることはあまり知られていない。

事業所内での分析

【共通点】

環境、支援内容に関しては高い評価を得ているといえる。他機関との連携は、まだ十分であるとは言えない。

【相違点】

災害対策に関する保護者から評価は高いが、スタッフは十分であるとは感じていない。

## 分析・検証してみた

### 事業所の強み

利用者個人個人にあった環境、教材で指導が行われている。スタッフ、保護者ともにカフェの存在意義が大きいと感じている。

### 事業所の改善点

学校、他機関との連携を今まで以上に積極的に行う必要がある。ケガ、病気、災害に関する対策をさらに充実させる必要がある。

### 事業所の改善への取り組み

利用者によりよい環境、指導を提供するために他機関との連携をこれまで以上に取る必要がある。

保護者への聞き取りも、さらに積極的に行う必要がある。→来室が難しい保護者にはメールで情報の交換を積極的に行う。

通所毎に通る危険個所の把握が必要である。→保護者に確認をして、避難訓練の時に合わせて確認をする。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

学習指導に関しては非常に高い評価をもらっている。これからもより良い指導が行えるよう工夫を重ね、研修会などで情報を共有していく。

計画支援相談を利用している利用者に関しては充実しているが、利用していない人に関する他機関からの情報が得られにくい。他都市のようにすべての放デイ利用者が計画相談支援を利用できるようになることが望ましい。

---

事業所名 レクタス放課後等デイサービス 霧が丘教室  
担当者 濱田邦子

---